



## 令和3年度体育祭

「完全燃焼～その先にある新たな景色～」のスローガンのもと、9月11日（土）に2年ぶりとなる体育祭を開催しました。午前日程で無観客ということで、少し寂しさも感じましたが、生徒たちは一つ一つの競技にひたむきに取り組み、素晴らしい体育祭となりました。



### ～お知らせ～

以前、試験的にタブレット端末の持ち帰りを行いました。ご家庭のご協力もあり、スムーズな運用ができました。今後、学年や教科単位で教員の指示のもと、持ち帰って学習等を行う機会が増えてくると思います。その際は、下記のことにご留意して、ご活用いただきますようお願い申し上げます。

- 教員の指示した内容で、タブレット端末を活用する。
  - 持ち帰った次の日には、必ず持参する。
  - 破損した場合の修理費用は、原則保護者負担となる。
- 以上、よろしく願いいたします。

【全国学力・学習状況調査の結果の公表】

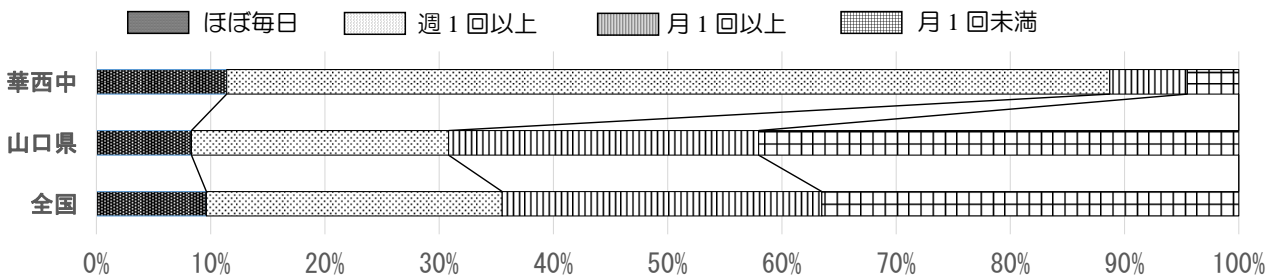
文部科学省から、全国の中学3年生対象に4月に実施された「全国学力・学習状況調査」の調査結果が公表されました。

華西中学校は、国語、数学の平均正答率は全国平均・山口県平均より少し下回っています。

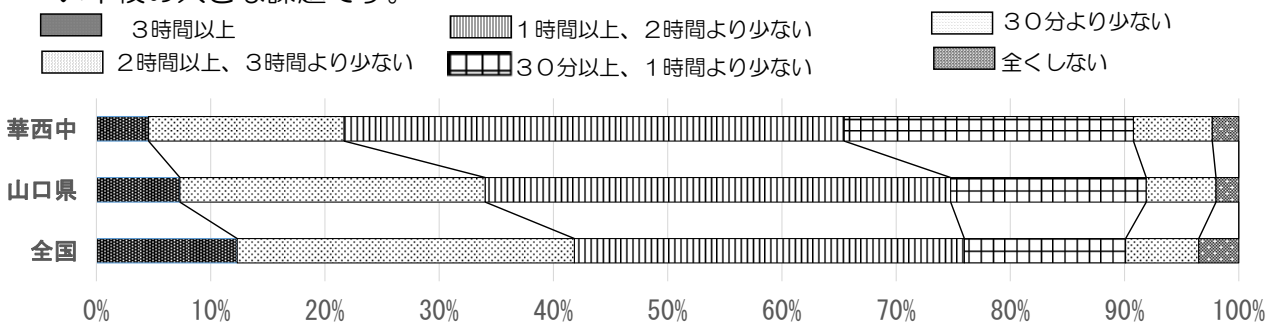
国語	<p>○平均正答率は、全国平均よりやや下回っていました。</p> <p>4観点のうち「書く能力」「読む能力」「言語についての知識・理解」の3観点は0.2から1.8ポイント低く、「話すこと・聞くこと」の観点は5.6ポイント低い正答率でした。特に、話し合いの仕方の理解や自分の意見を述べる表現力に課題がありました。</p> <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し合い活動の場面を多く設定し、話し合いの話題や方向をとらえて的確に話したり、相手の発言に注意して聞いたりして、自分の考えをまとめる力を高めていきます。</li> <li>授業や家庭学習に辞書の利用を取り入れ、語彙力の強化を図ります。</li> </ul>
数学	<p>○平均正答率は、全国平均より下回っていました。</p> <p>「数学的な見方考え方」「数学的な技能」「数量や図形などについての知識・技能」の3観点について、全体的に低い正答率でした。特に、基本的な計算や値を求める問題はできていますが、問題解決の方法を数学的に説明する力をつけることが課題となりました。</p> <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題を解くにあたって、自分がどのように考えたか記述し、説明する場面を多く設定します。</li> <li>家庭学習として、1・2年生の学習内容の復習になるものを提示します。</li> </ul>

○生徒質問紙に関する分析

【成果】授業において、「コンピューターなどのICT機器を、他の生徒と意見交換をしたり、調べたりするために、どの程度利用していますか。」という問いに対する回答の『ほぼ毎日＋週1回以上』が全国平均をかなり上回っていました。



【課題】「平日にどのくらいの時間、勉強しますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）」という質問に対して、『2時間以上』と回答した生徒は、全国42%に対して、21%でした。家庭学習時間が全国・山口県と比べて短い傾向は、数年前から変わらない本校の大きな課題です。



【今後の取組】

今後もタブレットを活用した授業に取り組み、「伝え合う力」を高めるために、タブレットを効果的に活用した授業改善に努めていきます。家庭学習では、生徒一人ひとりの理解度を把握し、個別の課題を家庭で取り組めるように工夫します。また、定期テスト週間の放課後に実施している学習タイムや学び直しの学習タイム（第1・3水曜日放課後学習ボランティアによる学習タイム）による補充学習により、基礎・基本の定着を図ります。